

第19回企画展

大嘗祭

令和元年10月15日(火)~12月7日(土)

月曜日:13時~16時30分 火~土曜日:10時~16時30分

※日曜・祝日は休館 但し、10月22日(火・祝)・11月10日(日)・17日(日)は開館 (入館受付は16時まで)
(10時~16時30分[受付は16時まで])

京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

入場
無料

講演会①

「令和の御代の大嘗祭 -京都から考える-」

講師 久禮 旦雄 氏(京都産業大学准教授)

日時 令和元年11月10日(日) 14:00~15:30(予定)

講演会②

「大嘗宮の建物の特質」

講師 山岸 常人 氏(京都大学名誉教授・京都府立大学特任教授)

日時 令和元年11月16日(土) 14:00~15:30(予定)

※詳しくは裏面をご覧ください

主催:京都産業大学ギャラリー

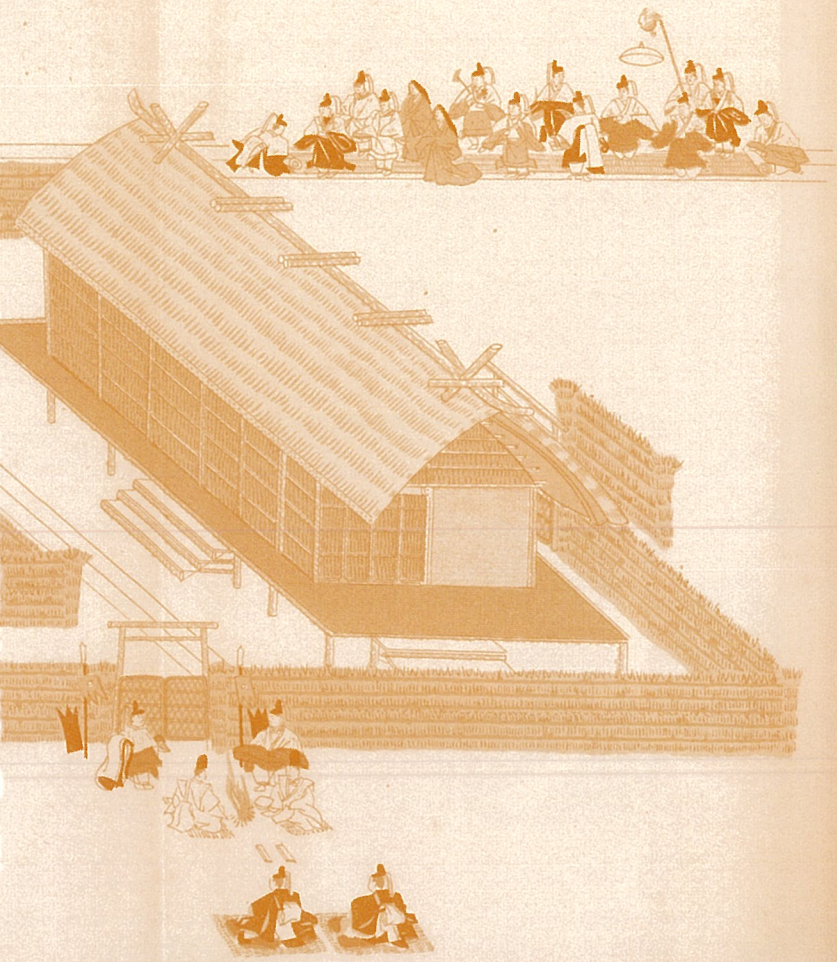
協力:京都・大学ミュージアム連携、京都市立芸術大学芸術資料館、福岡県立図書館

資料:『大正天皇御即位大嘗祭絵巻』京都産業大学図書館 所蔵

令和元年(2019)5月1日、新しい天皇が即位され、10月22日には即位礼正殿の儀、そして11月14・15日は大嘗祭が予定されています。大嘗祭とは、天皇が即位の後、初めて行う新嘗祭であり、その年に収穫された穀物を神々に供える祭祀です。

昭和天皇までは即位に関する二連の儀式は京都で行われてきました。大嘗祭を行う大嘗宮や、饗宴の儀が開催される饗宴場などの諸施設は京都御苑内に造営されました。また御大礼が京都で行われることにより、伝統産業の担い手が活躍する機会となりました。御大礼に用いられる調度類は、職人の技巧を凝らしたものであり、儀式の重要性が伺えます。

本企画展では京都産業大学図書館所蔵の大嘗祭に関する巻子を中心に展示を行い、京都で行われてきた大嘗祭、また御大礼について紹介をします。



資料:『御大禮圖譜』京都産業大学ギャラリー 所蔵

講演会①

「令和の御代の大嘗祭 -京都から考える-」

講師 久禮 旦雄 氏(京都産業大学准教授)

日時 令和元年11月10日(日)
13時30分開場 14時開演 15時30分終演予定

講演会②

「大嘗宮の建物の特質」

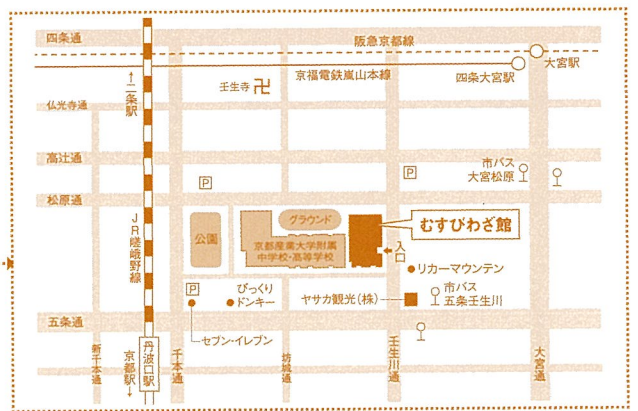
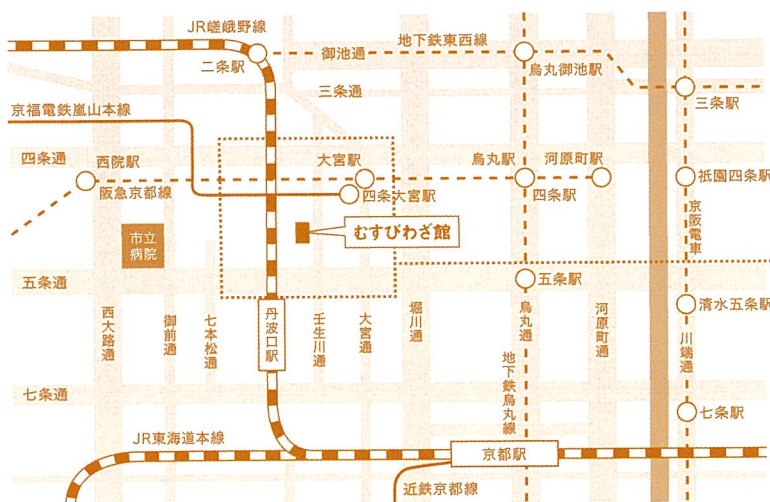
講師 山岸 常人 氏(京都大学名誉教授・京都府立大学特任教授)

日時 令和元年11月16日(土)
13時30分開場 14時開演 15時30分終演予定

会場:京都産業大学むすびわざ館ホール 定員:350名 申込不要 先着順(直接会場受付までお越しください)

※当日、定員になり次第ご入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

入場無料



交通案内
●丹波口(JR)…徒歩約4分
●大宮(阪急)…徒歩約7分
●四条大宮(京福)…徒歩約7分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

【次回予告】 令和2年1月27日(月)~2月8日(土)
京都産業大学ギャラリー 所蔵品展

問合せ先 京都産業大学むすびわざ館事務室 TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699
WEBページ <http://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html>